

青木村消防団広報

KODAMA

発行／青木村消防団 〒366-1601 長野県小県郡青木村大字田沢111 TEL.0268-49-0111
発行責任者／沓掛俊一朗 編集／青木村消防団本部班

No. 26

発行：平成30年10月1日

青木村消防団によせて

青木村消防団長 沓掛俊一朗



村民の皆様には、日頃より消防団活動に対し、深いご理解とご協力を頂きまして誠に有難うございます。また、団員のご家族の皆様には、団員の活動を支えご協力を頂いておりますこと、深く感謝申し上げます。

本年度も約半分が過ぎました。上半期の中には火災出動一件・行方不明者捜索一件と緊急出動がございましたが皆様のご理解とご協力により、団として無事、任務を遂行することができました。本当にありがとうございます。残りの日々も安心・安全に過ごせるよう団員一丸となり活動して参ります。

昨年度、四分団制から二分団制への切り替えが行われま

した。本年度は更に肉付けを行うべく、消防団本部に機関長を新たに設け、ポンプ車班を設立致しました。機関の移行に伴い、今まで本部で使用していた本部二号車を青木部へ移管も行いました。時代に合わせた変革は常に必要なこととすし、今後も実行していく所存でございます。

全国的にも自然災害が増加し大規模化している中、消防団の必要性は増しております。消防団を取り巻く状況には難しいものがありますが、組織改革などを進め、私たちの根底にある「自分達の村は自分達で守る」という郷土愛後の精神の下、より安心で安全な青木村を目指す為に、これからも団員一丸となって活動してまいりますので、温かいご支援、ご協力のほどよろしくお願い致します。

消防ポンプ操法・ラッパ吹奏大会 結果報告

第55回 青木村消防ポンプ操法大会

【小型ポンプの部】

優勝 第2分団
準優勝 第1分団

技能賞 第2分団 堀内 巧さん



第39回 青木村消防ラッパ吹奏大会

【個人の部】

優勝 第2分団 沓掛部 菅原将仁さん
準優勝 第1分団 当郷部 玉島美絵さん
第3位 第1分団 村松部 相澤良通さん
努力賞 第2分団 入奈良本部

堀内 勉さん

第60回 長野県消防ポンプ操法大会 上小地区大会

【小型ポンプの部】

第7位 第2分団
第10位 第1分団

【自動車ポンプの部】

第7位 青木村消防団
ポンプ車班

第41回 上小消防ラッパ吹奏大会

【団体の部】

第6位 青木村消防団

【個人の部】

第4位 第1分団 当郷部 玉島美絵さん
第15位 第2分団 沓掛部 菅原将仁さん



出場された選手の皆さん大変お疲れ様でした。
また、選手を支え、ご声援をくださった御家族をはじめ地域の皆様には深く感謝申し上げます。

分団長と仲間たち

■第一分団長 西戸 貴行



本年度、第一分団の分団長を務めさせて頂き約半分が過ぎましたが、日々責任の重大さを実感しております。地域の安全、安心を守るにはどうしたらよいか、火災現場、災害現場でどうすれば的確な状況判断・指示が出せるか、どんな行動をすれば良いのか。災害から住民の皆さんを守る為には一層の訓練が必要と考えております。

近年全国各地で様々な災害が発生し、私たちが住む青木村でも地震や集中豪雨などの自然災害がいつ発生してもおかしくない状況です。いつ起こるかかわからない災害に備え、少しでも地域に役立つような活動を行い地域の皆様に信頼される組織作りを目指して、改めて自分たちに出ることは何なのかを見つめ直し、日々の訓練に尽力していきたい

と思います。

また、年々団員数が減少しており、消防団を取り巻く現状はより厳しいものになってきております。私たち消防団員は各自仕事をしながら「村民の皆さんの生命と財産を守り」「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神を持って、今後青木村消防団が更に強い組織である為に、今出来る事に精一杯取り組んでまいりたいと思います。新入団員は随時募集中ですの

で、我こそはと思う方、ぜひとも仲間になっていただき、青木村のために一緒に活動していきましよう。

地域の皆様には日頃より消防団活動にご支援ご協力を頂き、分団一同感謝しております。今後も皆様方のご理解ご支援ご協力をお願いいたします。



■第二分団長 中山 忍



我々消防団は、自分たちの住む村は自分たちで守るという意識を持ち、日々地域の安心、安全を守るため活動しております。昨今、日本各地で自然災害が起こっております。自然災害はいつどこで起こるか予測も防ぐことも出来ません。有事の際に、迅速に行動できるのが地域防災の要である消防団であると思えます。とは言いましても、消防団員は防災のプロではなく、普段の仕事をしながら活動していきたく専門的な事は出来ないかもしれないませんが、人海戦術に富んだ活動が出来ます。一人の力では出来ないことが、マンパワー×人数となるとかなりの力になります。その為には、団員の確保が必要です。私自身が移住者で、知らない土地に来たのですが消防団に入ることにより、地域の方や消防団員との距離が近くなり、心強い仲間ができて今年度分団長を任せていただいております。分団長になっ

た。

青木大会では昨年は努力賞でしたが今年は準優勝という順位をいただき上下大会に進むことができました。

上下大会ではたくさんの方の応援のなか緊張で普段通りの演奏ができず悔いが残る大会となってしまいました。しかし団体の部では順位よりも青木村消防団ラッパ班として、一致団結した演奏ができたと思えます。

団体演奏は部、分団の枠を超えた団員が大会に向け練習を重ねることにより一層まとまりのある演奏になってきます。ラッパ班になり三年目ですが毎年価値のある経験をさせていただいております。

最後にご指導ご声援いただいた諸先輩方、村民の皆様、家族に感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

■第二分団 沓掛部



ラッパ班 菅原 将仁
本年度もラッパ班で活動させて頂いております。

■第一分団 当郷部



ラッパ班 玉島 美絵
女性消防団員として四年目、本年もラッパ班として活動させて頂いております。

て分かることもたくさんあり、活動一つ一つでも団員の一人ひとりが活動してくれている事が大事で、二人の副分団長に指示しそれを遂行してくれる。そして、各区との橋渡しをして部をまとめている部長。その支えがあり分団長として活動できる、その逆もあると思えます。

近隣市町村でも団員減少が進んでいる中、青木村では今現在定年があり四十歳までしか入団できません。消防団員は多種多様な職種の方や、いろんな年代の方が在籍しています。普段とは違う人と話すのも楽しいし、新たな発見も見つかるかもしれません。青木村消防団は随時、団員、女性団員を募集しています。

今後とも、村民の皆様方のご理解、ご協力のほどよろしくお願いたします。

ポンプ操法

■小型ポンプ 第一分団



指揮者 小林 洋
(殿戸部)
今年度の大会は、各分団一チームの出

■小型ポンプ 第二分団



指揮者 塚田 真也
(入奈良本部)
今年の上小大会ではなんと私が選手宣誓をおこなった。選手宣誓を自らやるとはあまりいい感じに思う...

■ラッパ団体指揮者 第二分団 沓掛部



山浦 正志
村民の皆様との御協力により、上下消防ラッパ吹奏大会に参加して参りました。

私はラッパ班の団体指揮者として奇跡を体験しました。

ラッパ班はひとりでも欠けてしまうと出場規定に人数が足りず、大会に出場すらできない人員不足で、新人メンバーもレギュラーでした。少しでも上手になりたいと、仕事が終わってから練習に駆けつけてくれました。汗だくになり唇がはれるほどの猛練習。職場で上司に謝り、自宅では家族に謝り、なんとか時間をこじあげました。

そうして迎えた大会本番。楽譜通りの演奏でなかったかもしれませんが、熱のこもった吹奏に、指揮者の私が圧倒されました。結果は見事六位入賞。「できるわけがない」を成し遂げた仲間たちに心より感謝します。

■自動車ポンプ指揮者 第一分団 村松部



本田 聡
これまで第一分団村松部に所属していましたが、本年度初めてポンプ車班に異動し、指揮者に任命頂きました。新しいメンバーの中で不安はありましたが、これまで出身分団で甘えていた分、指揮者として士気の向上に努めま

ラッパ吹奏

■第一分団 当郷部



ラッパ班 玉島 美絵
女性消防団員として四年目、本年もラッパ班として活動させて頂いております。

■第二分団 沓掛部



ラッパ班 菅原 将仁
本年度もラッパ班で活動させて頂いております。



青木村消防団へようこそ！

平成30年度青木村消防団新入団員より
ひと言ずつ頂きました。

■第一分団 片田 幸平さん



今年度から第一分団村松部に入団しました片田幸平です。

大学で県外に出ていましたが、地元就職で青木村に帰ってきたことを機に入団させて頂くことになりました。

なかなか活動には参加できませんが、青木村という生まれ育った地域に少しでも貢献できるように努めていきます。

ご指導のほどよろしくお願います。

■第一分団 古田 勝司さん



今年五月に夫神に移住して来ました、古田勝司です。

八月に初めて火災現場に同行し、先輩方の活躍を目の当たりにしました。まだ何をすべきなのか分からず、勉強の場としてしっかりと見させて頂くと共に、消防団の重要性を感じとりました。

これから地域の一人、消防団の一員として微力ながら活動に取り組んでいきたいと思っております。

ご指導のほどよろしくお願いたします。

■第一分団 山本 渉太さん



この度、第一分団当郷部に入団しました、山本渉太です。

消防団の活動についてまだまだわからないことが多く、先輩方には迷惑をかけてしまっています。

早く消防団について覚え、消防団や地域のために活動が出来るように努めていきたいです。

■第二分団 岩垂 優一さん



今年度から第二分団入田沢部に入団しました、岩垂優一です。

団早々にラッパ班に任命され、青木大会、上小大会に出場しました。消防ラッパは奥が深く極めれば極めるほど楽しいものだと思えました。先輩方に早く追いつき、大会でも上位を目指し頑張りたいと思っております。

これから、消防団として一朝有事の際に貢献出来るように日頃から心がけて努めていきたいと思っております。

まだまだ若輩者ではありますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

■第二分団 橋詰 光太さん



今年度から第二分団入田沢部に入団しました橋詰光太です。

去年、上田市から引越して来たことを機に入団させて頂いたことになりました。

仕事でプロパンガスやペレットストーブなど燃えるモノを扱っていますので日々の仕事でも消防団員としても火災予防について、地域に貢献できるようにお役に立てればと思っています。また、日本各地で豪雨による自然災害も起きていますし、大地震もいつ起きるかわかりません。万が一の有事の際に少しでもお役に立てるようになるべく訓練や活動に励んでいきたいです。

旧武石村出身なので青木村のことや消防団についてもまだまだわからないことばかりですが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

■第二分団 横澤 稔宜さん



今年度から第二分団下奈良本部にお世話になりました、横澤稔宜です。

父が長年消防団活動をしてきたこともあり、先輩団員の皆さまから、お誘いを受け、自分も地域に根づいた活動をしたいたいと思っております。

まだ、分からないことばかりですが、多くの活動に参加し、学んでいきたいと思っておりますので、ご指導のほど、宜しくお願いたします。

■第二分団 増輪 周作さん



今年度から入団しまして、最初は不安だったのですが皆様あたたかく歓迎して頂きました。また、半年も経っていませんが団長含めて皆様ご指導して頂けるのでひとつづつ確実に覚えていってお役にたてるように努めます。

よろしくお願いたします。

■第二分団 畑山 幸希さん



一昨年に青木村に越してきました。まだまだ、此方の生活は日も浅く、新しい発見が絶えず、楽しくも目まぐるしい日々が続いております。さて、消防団には今年から入団させて頂いております。

ただ、中々活動への参加が出来ず大変ご迷惑をおかけしております。早く活動に慣れられる様に、頑張りますので皆様宜しくお願いたします。

■本部班 井古田優希さん



今年度から本部班に入団しました、井古田優希です。

青木村役場への就職を機に入団させて頂きました。団員としてはまだ経験が浅く、分からないことも多いのでいつも先輩方には助けていただき、ご迷惑をお掛けしています。微力ではありますが、地域に貢献できるよう精一杯努めてまいります。何卒ご指導よろしくお願いたします。

■本部班 津金 七恵さん



今年度から本部班に入団いたしました津金七恵です。

団員の方々がそれぞれ役割を円滑に行えるように、私と与えられたことを一生懸命行っていきたいと思っております。不慣れなことも多く、皆様にご迷惑をかけてしまうかと思いますが、先輩方のご指導のもと一杯頑張りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いたします。

■本部班 田部井恭佳さん



今年度から本部班としてお世話になります、田部井恭佳と申します。

四月に引越してきたため、村のことも消防団のこともわからないことが多く、また現場へ出動する機会が少ないかと思いますが、地域の方のお役に立てるよう努めたいと思っております。